

第31回

けんぶち絵本の里大賞受賞作品決定



《作品名》

ねぐせのしくみ

《作者》

(作) ヨシタケシンスケ

《出版社》

(株)ブロンズ新社

今年度、大賞を受賞したのは(作)ヨシタケシンスケさんの「ねぐせのしくみ」です。とても素敵な作品ですので、ぜひ一度絵本の館で読んでみませんか。

【あらすじ】

ねているあいだに、なにがおきてる!?

もしかして「あのひとたち」におなかをまるだしにされたり、いろいろなねぐせをためされたりしているのかも!

「あのひとたち」のしわざを想像してみると、世界が愉快にみえてくる!

10月1日(金)、来館者が好きな絵本を選ぶ「けんぶち絵本の里大賞」の開票作業が、絵本の館で行われました。

絵本の里大賞の投票期間中には新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の発令により絵本の館が一時閉館といったこともありましたが、5,414票が投票されました。

今回の応募点数は306作品で、その中から第31回けんぶち絵本の里大賞に、(作)ヨシタケシンスケさん『ねぐせのしくみ』が決定しました。

びばがらす賞には、(作)柴田ケイコさん『パンどろぼう』、(文)荒尾美知子さん(絵)堀川真さん『私の名前は宗谷本線』が選ばれました。また、アルパカ賞には、(文)ジャッキー・アズーア・クレイマーさん(絵)シンディ・ダービーさん(訳)落合恵子『悲しみのゴリラ』が選ばれました。

受賞が決定した作家の方たちは、来年2月19日(土)開催の絵本の里大賞授賞式や、歓迎レセプションにご出席される予定です。

※新型コロナウイルス感染症の状況により変更となる場合があります。



- 総投票者数・・・1,184人(昨年2,548人)
- 総投票数・・・5,414票(昨年11,388票)
- 期間中来館者数・・・2,841人(昨年5,107人)
- 投票期間・・・8月1日～9月30日
- ※びばがらす賞・・・準大賞
- ※アルパカ賞・・・受賞履歴の無い作者で最も投票数の多い作品

びばがらす賞

《作品名》

パンどろぼう

《作者》

(作) 柴田ケイコ

《出版社》

KADOKAWA



私の名前は宗谷本線

文/荒尾美知子 絵/堀川真



《作品名》

私の名前は宗谷本線

《作者》

(文) 荒尾美知子

(絵) 堀川真

《出版社》

(株)あすなろ書房

アルパカ賞

《作品名》

悲しみのゴリラ

《作者》

(文) ジャッキー・アズーア・クレイマー

(絵) シンディ・ダービー

(訳) 落合恵子

《出版社》

(株)クレヨンハウス

